

事業コード	H22-建-新-02		区 分	国庫補助 県単独
事業名	地方道路交付金事業費(雪寒)		部局課室名	建設交通部 道路課
事業種別	凍雪害防止事業(堆雪幅の確保)		班 名	調整・企画管理班 (tel) 018-860-2484
路線名等	一般県道 水沢西仙北線		担当課長名	大塚 行雄
箇所名	大仙市土川字殿屋敷		担当者名	佐藤 秀治
総合計画との関連	政策コード	11	政 策 名	生活基盤の整備
	施策コード	01	施 策 名	快適な生活環境の確保
	指標コード	04	施策目標(指標)名	四季を通じた快適で利便性の高い道路環境

1. 事業の概要

事業期間	H23 ~ H26 (4年)		総事業費	2.8億円	国庫補助率	7.2/10	
事業規模	整備延長 L=722.0m 幅員 W=6.0m(8.5m) (1.25+3.00+3.00+1.25)						
事業の立案に至る背景	<p>当該道路は、大仙市協和水沢から、大仙市刈和野までのL=9.2kmの路線で、当該地区には西今泉工業団地があり地域の産業・経済を支える路線である。また、協和・角館と西仙北間の観光を有機的に支援する機能も有している。</p> <p>当該区間の道路の幅員は5.0mしかなく曲線半径もきついため、車両のすれ違いおよび大型車の走行に支障をきたしている。また、心像川(こころやりかわ)に架かる殿屋敷橋は架設後50年近く経過し全幅が4.5mと狭小なうえ老朽化も激しく耐震上も問題を抱えていることから、地域間を支え西仙北地域中心部へ通じる重要な生活道路として新規整備箇所として要望するものである。</p>						
事業目的	<p>冬期における安全で円滑な交通の確保 車両のすれ違いおよび大型車の走行困難箇所の解消(地域づくり支援) 道路幅員5.0m 最小曲線半径30m 老朽化し損傷の著しい橋梁の架け替え(安全な生活環境の確保) S40架設 T-14</p>						
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)			全 体	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度以降
	事業費		280,000	50,000	70,000	80,000	80,000
	経費 内訳	工事費	210,000		51,000	79,500	79,500
		用補費	48,000	29,500	18,500		
		その他	22,000	20,500	500	500	500
	財源 内訳	国庫補助	201,600	36,000	50,400	57,600	57,600
		県 債	74,400	13,300	18,600	21,200	21,300
その他							
一般財源	4,000	700	1,000	1,200	1,100		
事業内容			路線測量 詳細設計 用地測量 用地補償	用地補償 橋梁下部工 改良工	橋梁上部工 改良工	改良工 舗装工	
調査経緯	H14概略設計 H20予備設計						
上位計画での位置付け	ふるさと秋田元気創造プランにおける各戦略を支える横断的な取り組みの社会資本整備を推進するものである						
関連プロジェクト等	「大仙市都市計画マスタープラン」を支援する事業						
事業を取り巻く情勢の変化	幅員狭小、線形不良のため、大型車が通行する際危険な状態が続いており、幅員狭小による転落事故も発生している 橋梁長寿命化修繕計画で損傷度が最も著しいレベルと判断されており早急な対策が必要とされている						
事業効率把握の手法	指標名	消融雪施設整備率					
	指標式	整備済延長/計画延長					
	指標の種類	成果指標	業績指標	低減指標の有無	有	無	
	目標値 a	58 %		データ等の出典	道路課調べ		
	達成値 b	58 %					
	達成率 b/a	99 %		把握の時期	平成22年 4月		

2. 所管課の1次評価

観 点	評 価 の 内 容 (特 記 事 項)	評 価 点
必 要 性	現道の道路幅員が5.0mしかなく、曲線がきつい区間については大型車の走行に支障をきたしており、普通車のすれ違いも困難である。 橋梁の幅員も極端に狭く(全幅4.5m)普通車のすれ違いが困難である。	24点
緊 急 性	橋梁はS40年に架設されており、劣化が激しく耐震上も問題がある。 (橋梁長寿命化修繕計画で損傷度が著しい最低レベルと判断されている) 平成17年/2年比で交通量が1.6倍に増加しており整備が急がれる。	13点
有 効 性	二次生活圏である大仙市中心部までの生活圏30分形成道路である。	23点
効 率 性	事業の費用便益比は1.04であり効率性は高い。 ・総費用の現在価値 2.9億円 ・総便益の現在価値 3.0億円	15点
熟 度	西仙北自治連絡協議会から要望書が提出されている。	15点
判 定	ランク ()	90点
	判定ランク であり、早急に事業を実施すべきである。	
総 合 評 価	選定 改善して選定 保留 評価結果から、事業実施箇所として優先度が高く、事業を実施すべきと考える。	

3. 総合政策課長の2次評価

総合評価	選定 改善して選定 保留
	当該区間は、急カーブや幅員狭小により冬期の大型車の交差が困難なほか、橋梁の劣化・損傷も著しい。このため、交通の安全性確保の観点から、整備の必要性、緊急性はともに高く、事業の実施は妥当と判断される。なお、費用便益比が僅かに1.0を上回る状況であることから、実施にあたっては、さらにコスト縮減を図るなど、効率性の確保に努めるべきである。

4. 財政課長意見

意見内容	選定 改善して選定 保留
	当該区間は、通勤、通学路及び生活道路として重要な道路であるが、狭小で、カーブがきついほか、橋梁の損傷も著しく、危険であることから、事業実施の優先度は高い。可能な限り現道を利用するなど、コスト面の工夫はなされているが、費用便益比が1.04に止まっていることから、事業実施にあたっては、コスト縮減に努める必要がある。

5. 最終評価(新規箇所選定会議)

総合評価	選定 改善して選定 保留
	事業の実施は妥当である。

6. 評価結果の当該事業への反映状況等(対応方針)

事業箇所を国に新規要望する。 事業実施にあたっては、コスト縮減に努める。

7. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を「可」とする。

評価種別 新規箇所評価
適用基準名 凍雪害防止事業（堆雪帯）

事業コード(H22-建-新-02)
箇所名 (大仙市土川字殿屋敷)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	事業の必要性	雪害指定路線である	5	5	
		雪害指定路線でない	0		
	県民ニーズ	一般県民を対象とした調査でニーズが高い	5	5	
		一般県民を対象とした調査でニーズを把握	3		
		一般県民を対象とした調査を行っていない	0		
			0		
	社会情勢変化による需要変化	増大している	5	5	
		特に変化はない	3		
		低下している	0		
	道路の現状 ・現道の混雑度 1.0 ・現道の旅行速度 30km/h ・事故が発生 ・バス路線等 ・雪を路外に排出できない	5件該当	15	9	
4件該当		12			
3件該当		9			
2件該当		6			
1件該当		3			
該当項目なし		0			
計		30	24		
緊急性	緊急輸送道路又は緊急確保路線	指定路線である	5	3	
		指定路線を補充する	3		
		指定路線と関連がない	0		
	事業未実施の影響	周辺への影響等が大きい	5	5	
		周辺への影響等が小さい	1		
他事業との関連	関連事業との調整で緊急性が高い	5	5		
	関連事業との調整で緊急性が低い	1			
計		15	13		
有効性	期待される具体的効果 救急医療施設へのアクセス	直接アクセスする	5	3	
		間接的に補充する	3		
		アクセスへの貢献は小さい	1		
	高速IC、空港、港湾等へのアクセス	直接アクセスする	5	5	
		間接的に補充する	3		
		アクセスへの貢献は小さい	1		
	冬期観光施設へのアクセス	直接アクセスする	5	5	
		間接的に補充する	3		
		アクセスへの貢献は小さい	1		
	期待される具体的効果 物流拠点へのアクセス	直接アクセスする	5	5	
間接的に補充する		3			
アクセスへの貢献は小さい		1			
		0			
市町村合併関連	市町村合併の推進に貢献する	5	5		
	市町村合併の推進には特に影響しない	3			
	施策目標とは別のその他関連事業である	0			
計		25	23		
効率性	事業実施コストの縮減 該当項目数	3項目以上	5	5	
		2項目	3		
		無し又は1項目	0		
	交通量	1,000台/日以上	10	10	
		500台/日以上1,000台/日未満	8		
		300台/日以上500台/日未満	6		
300台/日未満	0				
計		15	15		
熟度	地元との合意形成の状況 地域住民の事業実施の意向	意向が強く、要件の同意をクリアしている	5	5	
		意向が強く、要件の同意を概ね得ている	3		
		意向が一部で強く、要件の同意を得ていない	1		
	市町村の参画	積極的に参画し、要望書等の提出がある	5	5	
		参画している	3		
		参画していない	0		
環境との調和 環境保全への配慮	十分に配慮されている	5	5		
	配慮が不十分で、検討している	3			
	特に配慮はない	0			
計		15	15		
合計			100	90	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上		
	優先度が高い	60点以上～80点未満		
	優先度が低い	60点未満		